

滋賀県立

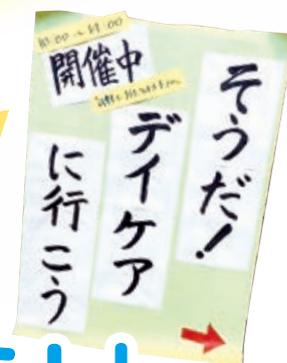
精神医療センターたより

第32号 令和2年3月発行

- デイケア文化祭「そうだ！デイケアへ行こう！」
- 生きるに“生きる”治療プログラム
- 備えあれば憂いなし
- 美味しいと感じられる食事の提供を目指して
- 事業報告～アルコール依存症治療機関としての取り組み～
- アクセス・受診案内



デイケア文化祭



「そうだ！デイケアへ行こう！」

12月20日(金)にデイケア文化祭「そうだ！デイケアへ行こう！」を開催しました。

この文化祭は初めての試みで、デイケア利用者が主体となって、外来や病棟の方、職員を対象に、デイケアのことをもっと知ってもらうことを目的としたものです。来られた方に楽しみながら理解してもらおうとデイケア利用者、スタッフ一同工夫をこらしました。

当日は40名以上の方が参加され、プログラム紹介やデイケア利用者が考える治療効果発表を行い多くの方に関心を持っていただき、喫茶コーナーでのゲームも楽しんでもらいました。「今後も継続してやってもらいたい！」との感想もいただき、大盛況でした。企画準備をしたデイケア利用者も大いに達成感を感じていました。



▲プログラム紹介



▲デイケア治療効果の発表





生きるに“生きる”治療プログラム

医療観察法病棟では薬物療法の他、退院後も対象者自身ができるべく主体的に治療を継続し、安定した生活を続けるために必要な知識・技術の習得を目的とした心理教育や生活技能訓練等の治療プログラムを実施しています。週末には、気分転換を目的としたプログラムもあります。退院後の生活で余暇時間をうまく使うことができるようになることも社会復帰のためには大切な訓練です。

入院中に習得した知識・技術を退院後の生活に活かせるように、対象者ごとに個別の治療計画を作成し、各職種が連携を図りながら医療を提供しています。

		週間プログラム (各プログラム時間は、60分程度です)						
		月	火	水	木	金	土	日
午前	朝のつどい (ミーティング)							
	太陽の力 (日光浴)							
	パラレル OT (作業療法)	ミーティング	SUN サン FARM (園芸)	内省プログラム	SST (生活技能訓練)			
	ラジオ体操							
午後	疾病教育	Mスタ (音楽プログラム)	パラレル OT (作業療法)	CBT 入門	生活技能講座くららん / WRAP	<ul style="list-style-type: none"> ・フィーリングイージー (太極拳) ・S-Kara ♪ (カラオケ) ・シガセンシネマ (映画) *上記の内、1つ		
	SMARPP/SS (薬物・アルコール 疾病教育)		運動プログラム	カラフル! (ボディワーク)				
	びわイチ walking	体育室開放		びわイチ walking	びわイチ walking			



備えあれば憂いなし

医療観察法病棟では、非常時に備えて様々なマニュアルを作成し、毎年点検を行い必要時には改訂を行っています。これらのマニュアルに沿った行動の訓練も毎年行っています。

今年度は、8月に医療観察法病棟を火元に設定した消火、避難の訓練を行いました。11月には外出・泊時に起こり得るトラブルを想定した対応の訓練を警察と合同で行いました。

全国的に大規模自然災害が発生しています。非常時にも安全に医療が提供できるように、平時からの準備を心がけています。



▲訓練の様子

精神科医師募集

地域の医療機関や保健・福祉等の関係機関との連携により、県下の精神科医療の中核施設としての役割を担っていくため、熱意のある精神科医師を求めています。

詳しくは下記のホームページをご覧ください。

<http://www.pref.shiga.lg.jp/byouin/bosyuu/102727.html>

精神科医師募集 滋賀県ホームページ

検索

栄養指導科より



美味しいと感じられる食事の提供を目指して

長期入院の患者様にとって、食事は楽しみとしての要素が大きいことから、季節の食材や行事食を取り入れ、できるだけ献立に変化をもたせるように心がけています。

また、衛生管理の徹底と温冷配膳車の導入で、より安全で美味しく食事を提供できるようにしています。



▲盛り付けの様子



▲温冷配膳車にのせる様子



▲ひな祭りの献立

事業報告



アルコール依存症治療拠点機関としての取り組み

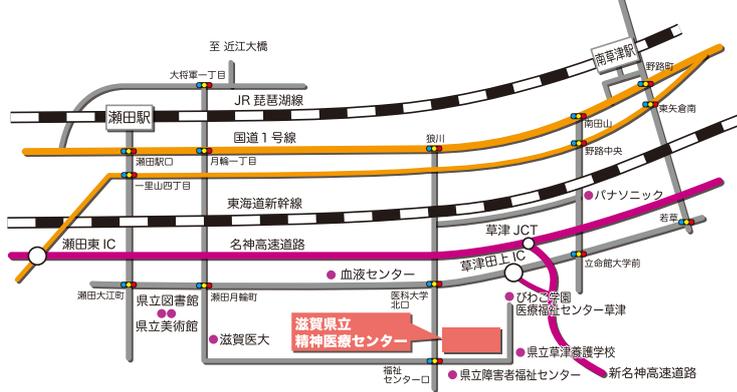
- 11月19日は滋賀県立総合病院主催「健康教室」において“お酒と健康について”をテーマに当院の濱川医師が講演いたしました。総合病院との共催はこれが初めてで、今後の医療連携、職員交流へとつなげたいと考えています。
- 12月10日は肥前精神医療センターの武藤岳夫依存症治療センター長をお招きし“飲酒量低減治療”について「院内研修会」を開催しました。外部からの医師、看護師の方々も含め多数の参加者があり、低減治療への関心の高さが伺われました。
- 12月18日は「アディクション関連問題従事者事例検討会 第1回湖東・湖北圏域」を滋賀県立精神保健福祉センターと共催しました。日本福祉大学・精神保健福祉士 田中和彦先生のスーパーバイズのもとで行われた事例検討では、セッションを通して関係者らの感情や関わりの困難感など、率直に吐露しながら依存症の疾患理解を一緒に考えることができました。“支援方針を決めるのではなく、当事者への理解を深める”ことがこの会の目的でしたが、対象理解が進むことで関わりの糸口が見つかり、参加者からスッキリしたという、支援者らをエンパワーメントする意見も多数頂くことができました。



▲12/18 第1回事例検討会の様子

交通のご案内

●アクセス●



JR瀬田駅から

- バス（滋賀医大方面行き）
 - ◆「大学病院」下車 徒歩10分
 - ◆「歯科技工士専門学校」下車 徒歩5分
- タクシー 約15分

JR南草津駅から

- バス（草津養護学校行き）
 - 「県立総合福祉センター」下車徒歩1分
- タクシー 約10分

自動車

新名神高速道路
草津・田上ICから約5分



外来診療のご案内

診療日：月～金曜日

休診日：土・日・祝日・年末年始

予約専用ダイヤルにて
予約をお取りください。

	月	火	水	木	金
精神科外来	濱川 柴原（午前） 栗本（午前・隔週）	辻本 千貫	大井 松村 藤井	柴崎 大門 松村 栗本（午後・隔週）	野口
中・高生こころの 専門外来		大門 野口			
アルコール専門 外来			柴崎 千貫		大井 濱川
内科外来	浅田	浅田	浅田	浅田	浅田

※1…精神科全般：アルコールおよびその他依存症、中・高生の精神疾患、発達障害に関する診察、その他精神科疾患の診察を行っています。（認知症・てんかんの診察はしていません。）

※2…光トポグラフィー検査については、随時受付しますのでお申し出ください。

※3…栗本医師の診察日については予約専用ダイヤルにてお問合せください。



予約専用ダイヤル：077-567-5023 でお受けしています。

受付時間：平日の9時から16時まで。

緊急時は、代表電話：077-567-5001へおかけください。

ホームページ（<https://www.pref.shiga.lg.jp/seishin/>）でもご覧いただけます。

〒525-0072 滋賀県草津市笠山八丁目4番25号

滋賀県立精神医療センター Tel：077(567)5001/Fax：077(567)5033

